

7月 えほんのおたより

未満児クラス

文責：徳永

新年度がスタートして早3ヶ月が過ぎ、子どもたちも園生活に慣れてきている姿が見られます。そんな中で今、各クラスの担任がおすすめする絵本を紹介します。

「いつも先生と見ている絵本をおうちで見られる！」と子どもたちも大喜びするかもしれませんね。ご興味のある方はぜひ書店で手に取ってみてください。



0歳児（たまご組）



こちょこちょ

／文響社

あかちゃんとの触れ合いに最適な絵本です。赤ちゃんの視力はとても弱く、生後6カ月でも0.2程度しかありません。一方触れ合う感覚である触覚は非常に優れており、五感の中で最も早く発達します。絵本を通して赤ちゃんとのスキンシップを行い、親子で一緒に楽しめる一冊です。

1歳児（あひる組）



の〜り〜も〜の〜あつまれ〜♪
はたらくくるま うたえほん

／講談社

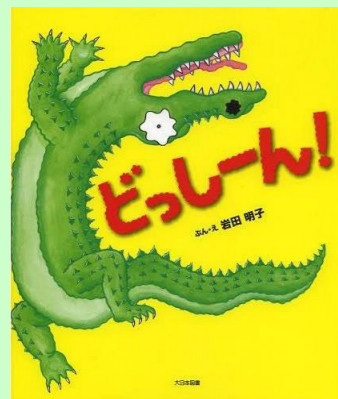
乗り物のおもちゃや【はたらくくるま】の歌が流れると、とても興味を示すあひる組。絵本を見ることで、さらに興味が広がり、簡単な乗り物の名称から単語を習得していき、発語に繋げていきたいという絵本です。

2歳児（うさぎ組）

どっしーん！

／大日本図書

お見知り遠足でたくさんの動物を見て興味をもち始めた子どもたちなので、色鮮やかなイラストでたくさんの動物がでてくるこの1冊を選びました。変身していく姿に「なにこれ〜！変なの〜！」と笑ったり、最後の「どこに行くんだっけ？」の一言に「家じゃない？」など可愛い答えが聞かれ、大人気の一冊となりました。



絵本屋 Hotto

熊本市中央区上通町4-6 K-LINEオクスビル1階

営業時間 火～金曜日 10:00～12:00

土曜・祝日 10:00～18:00

定休日 日・月曜日 ※月曜祝日の場合は変更あり

おすすめの絵本屋さん

【絵本屋 Hotto】

普通の本屋さんにはないくつろげる空間で、お子さまとゆっくり絵本を読むことができます。名作絵本から書店ではなかなか見かけない絵本、仕掛け絵本など種類も豊富で、絵本を手にとるのが楽しくなる空間です。



以上児クラス

文責：福田

お友達との関りが増えてきた以上児クラスでは、たくさんの疑問・難問が生まれています。「自分はこう思っているのに相手は違う、なぜだろう」「こんなときどうしたらいい？」そんな時に答えてくれるのが絵本です。絵本を読むとどんな難問も解決に導いてくれます。



3歳児（きりん組）

いいから いいから

／絵本館

世界を平和にする合言葉が出てくるこの絵本。読んでいる最中に「いいからいいから」と言うと、自然と子ども達も真似をして笑顔になります。怒るとその怒りが誰かに伝染してしまう。怒ってばかりだといいいことがない。そんな時にはどうすればいいのかがわる絵本です。

ねずみくんのきもち

作・なつかしき 絵・上野紀子



4歳児（らいおん組）

ねずみくんのきもち

／ポプラ社

自分のことはわかるけれど、お友達の気持ちを考えるのは難しいことです。みんなが大好きなねずみ君の絵本を通して「思いやりの気持ち」や「一人一人を大切にする気持ち」を育てていけたら良いなと思い選びました。

大ピンチずかん



5歳児（ぞう組）

大ピンチずかん

／小学館

子ども達だけの希望で購入しました。牛乳がこぼれたとき、セロテープの端がくっついた時・・・など、様々なピンチの場面が描かれていますが、この本ならではの面白い発想の乗り切り方が描かれていて、子ども達も担任も共感しながら見えています。